Program 1 Lesson 4

Goal

現在完了(have+過去分詞)の文を使って、「すでに行ったこと」を伝える

文を書こう!

「(すでに)~した。/(ちょうど)~したところ。」 <have + 過去分詞>

現在完了と呼ばれます

◎基本文

We <u>have</u> already <u>learned</u> about the history of Okinawa.

〈 have + 過去分詞 〉

「私たちは**すでに**沖縄の歴史について**学びました**」

(疑問文)

Have you already learned about the history of Okinawa?

〈 have + 過去分詞 〉

「あなたは**もう**沖縄の歴史について**学びましたか**」

(否定文)

We have not learned about the history of Okinawa yet.

〈 have + 過去分詞 〉

「私たちはまだ沖縄の歴史について学んでいません」



- OPoint
- ①「時間の流れ」を理解しよう!*次のページでくわしく!☆現在完了は前にはじめて、今も続いていること!☆過去形とは違う!
- ②just(ちょうど)や already(すでに)、yet(もう、まだ)を よく一緒につかう
- ③I have → I've とよく短縮形にする
- ④主語が三人称単数のとき、have が has になる



OPoint

過去形のイメージは「(前はそうだったけど)今は違う」

例

I <u>played</u> basketball yesterday.

アスケをしたのはここ! でも今はしていない

past。

present。

future。

昨日はバスケをしたけど、今はしていません。

過去形のイメージは「(前はそうだったけど)今は違う」です

一方で・・・

☆現在完了〈 have + 過去分詞 〉について



OPoint

現在完了のイメージは「前にはじめて、いまも続いている」

have には「もっている」という意味がある

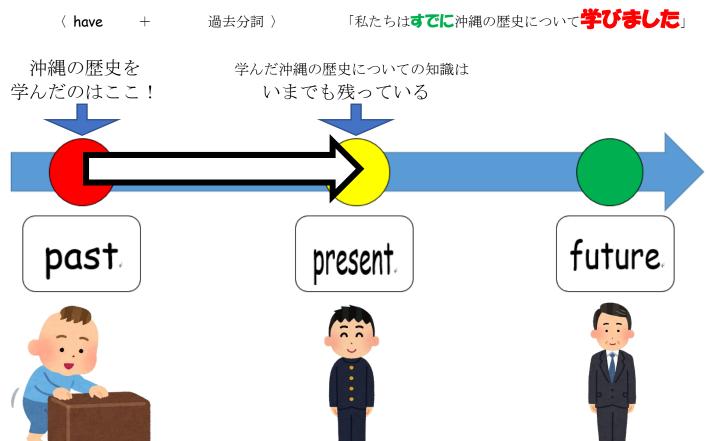
過去分詞には「~された、した」という意味がある

〈have + 過去分詞〉には

「~された、~した」状態を「もっている」という意味がある

杤

We <u>have</u> already <u>learned</u> about the history of Okinawa.



前に学んだ沖縄の知識が今でも残っている (学んだことをずっともっている)